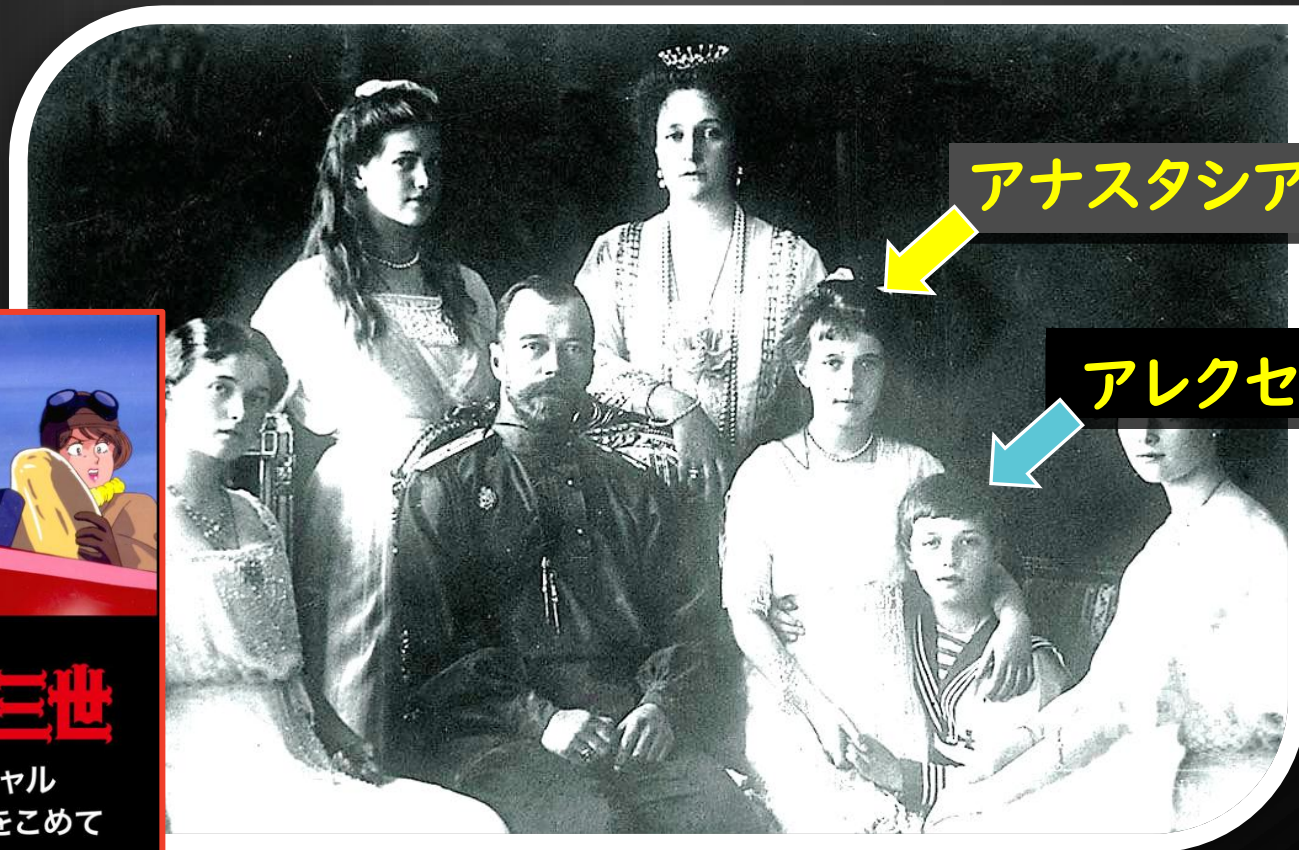


# 2学期 第9講① ロシア革命とソ連邦の行方



# ニコライ2世 の家族



アナスタシア

アレクセイ皇太子



ルパン三世

TVスペシャル  
ロシアより愛をこめて

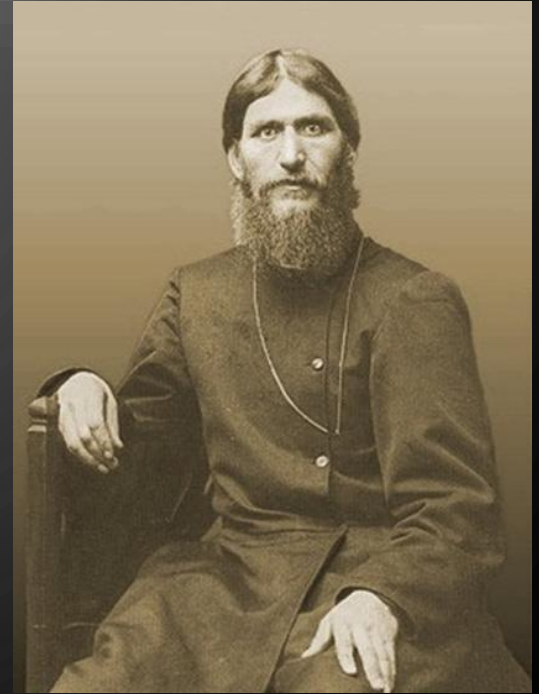
# ロマノフ家の終焉



ニコライ2世



皇后アレクサンドラ



怪僧ラスプーチン

## §35：ロシア革命とソ連邦の行方

### ①第一次ロシア革命（1905） ← 日露戦争の戦況悪化

1月： ① 事件（in ペテルブルク，by 僧ガボン）      5月：ソヴィエト（評議会）の結成  
6月：ポチョムキン号の反乱（in オデッサ）      10月：十月宣言〈首相： ②〉  
1906年：首相： ③ の改革… ドゥーマ解散， ミール解体と個人的土地所有の導入 → 自作農の創設へ

### ②ロシア二月革命（1917） ← タンネンベルクの戦い敗北      ※ラスプーチン（～1916.12.26）の専横

3月：ペトログラード蜂起 → ④（立憲+社革）+ ⑤（社革+メン+ボリ）… 二重権力の形成  
→ 首相リヴォフ公就任（← ⑥ 退位）… 戦争継続!  
4月：レーニン，スイスより帰国 → “⑦” 発表（“全ての権力をソヴィエトへ”，即時停戦!）  
7月：七月蜂起（兵・労による武装デモ → ボリ弾圧され，レーニンはフィンランドへ亡命）  
8月： ⑧ 政権（社革右派）樹立  
9月：コルニーロフの反政府クーデタ（→ ボリの協力・援助で鎮圧に成功! → ボリの強大化!）

◎ロシア十月革命 (1917) = 『世界を揺るがした十日間』〈ジョン=リード (米)〉

11月：全ロシア=ソヴィエト会議 (← ⑧ の米亡命) … ボリシェヴィキ武装蜂起のさなかに開催

①人民委員会議〈議長； ⑨ ， 外務人民委員； ⑩ ， 民族人民委員； ⑪ 〉

②「平和に関する布告」「土地に関する布告」の発布 ③ ⑫ (のちのGPU) 設置

④赤軍の成立 (×地主) ⑤重要産業の国有化 ⑥外債の破棄 … 対ソ干渉戦争の口実に

1918年

1月：憲法制定会議 (比例代表制) → ★1 → 議会を武力閉鎖 → ボリシェヴィキの一党支配

3月：①ボリシェヴィキをロシア共産党と改称 ② ⑬ へ遷都

③ ⑭ 条約 (+独逸) … ソヴィエト敗戦

… ポーランド・リトアニア・エストニア・ウクライナの割譲と賠償金を約束

## ㊦ソヴィエト社会主義共和国連邦 (USSR) 1922年 (4共和国)

[ソ連の承認] なぜ、ソ連政権は承認されていたのか？

1921年：英ソ通商協定で実質的に承認

1922年： 19 条約 (+ドイツ) … 相互に賠償請求権を放棄

24年：英仏伊中などが承認

25年： 20 の承認

33年： 21 の承認 \*リトヴィノフ外交

[ソ連の内政] 1924年：レーニンの死

スターリン ( 22 論 ) × トロツキー ( 23 論 ) \*ブハーリンの協力 … 38年：大粛清により処刑

①五ヵ年計画 (1)1928年～：農業の集団化 (コルホーズ・ソフホーズ), 工業国へ → 餓死者発生

(2)1933年～：消費財 → 重工業へ

(3)1938年～：軍需工業

※ウクライナにおける  
“ホロドモール”

②大粛清・恐怖政治 … ラーゲリ (強制収容所)

③スターリン憲法 (1936) ← ソヴィエト社会主義共和国連邦憲法

## 2つの現代病を比較

	妄想性障害	統合失調症
体の 症状	ほとんどない	倦怠感 感覚過敏
妄想の 内容	現実と つながってる	突拍子も ない
発症 年齢	中年以降	思春期－ 30歳くらい

# スターリンの病気を考えてみた…

**虚言癖** → 認めてもらいたい症候群

背景) 自己でアイデンティティが作れない

→ 相手の行動に自分を見ようと… 〈妄想性障害〉

**猜疑心** → 自分も同じようにされる症候群

背景) 皆同じだという錯覚・視野が狭い境遇

→ 発達段階での人格形成に影響… 〈人格障害〉

## “妄想性人格障害”

(パラノイド・パーソナリティ・シンドローム)



2学期 第9講②  
戦間期の  
欧米諸国の動向

詳説世界史講義②  
~2025年~

# WP104: 戦間期の東欧諸国の位置づけ

## 西・南欧諸国

**民主主義的  
議会政治**

**オーストリア  
=ハンガリー**

**ハプスブルク  
家の復活**

## 東欧諸国

**権威主義**  
(民主主義ではダメ)

## ソ連邦

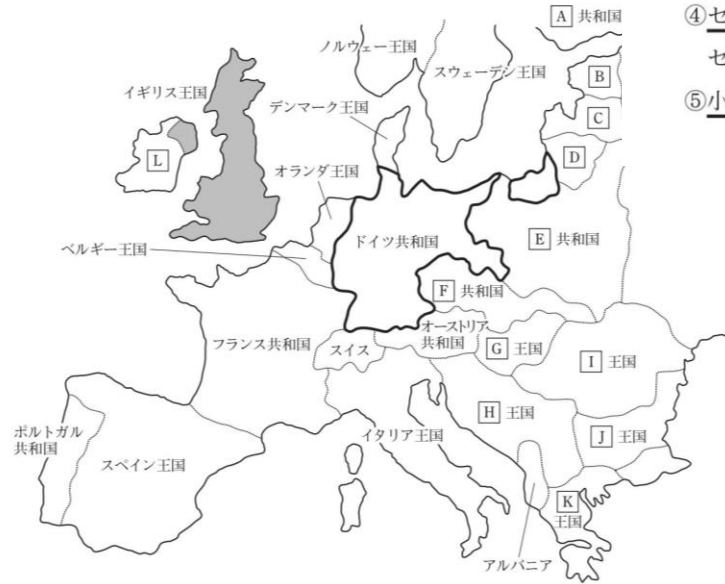
**社会主義  
に基づく  
ソヴィエト  
政権**

### ⑤独立した東欧諸国の動向

\*権威主義体制（民主主義的体制と全体主義体制の中間に位置する体制）、当時の東欧ではソ連への防波堤に！

- ① ポーランド共和国（22 が独立を宣言、パデレフスキ首相（作曲家としても有名）の統一政府）  
1920～21年：ポーランド＝ソヴィエト戦争に勝利      26年：22 のクーデタにより独裁に転ずる
- ② ハンガリー王国（“国王なき王国”）  
1918～19年：ハンガリー（共産主義）革命…クン＝ベラの指導によりソヴィエト政権樹立  
→ ルーマニア軍の介入で崩壊 → 23 による独裁政権が成立
- ③ チェコスロヴァキア共和国（東欧随一の工業国）  
マサリク（1918～35：大統領）→ ベネシュ（1918～：外相、35～38：大統領）のもとで民主政治が発展
- ④ セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国  
セルビア人・クロアチア人・スロヴェニア人の混合王国 → 1929年：24 王国に改称。
- ⑤ 小協商（1920～39）…チェコスロヴァキア・24・ルーマニア間の同盟、フランスが支援

### ■ヴェルサイユ体制下のヨーロッパ



# 名言

ごらん翼よ、あれがパリの灯だ!

1927年

①スピリットオブセントルイス号

②2万5千ドル 賞金

③33時間30分 かった時間

④1800トン 紙吹雪の量

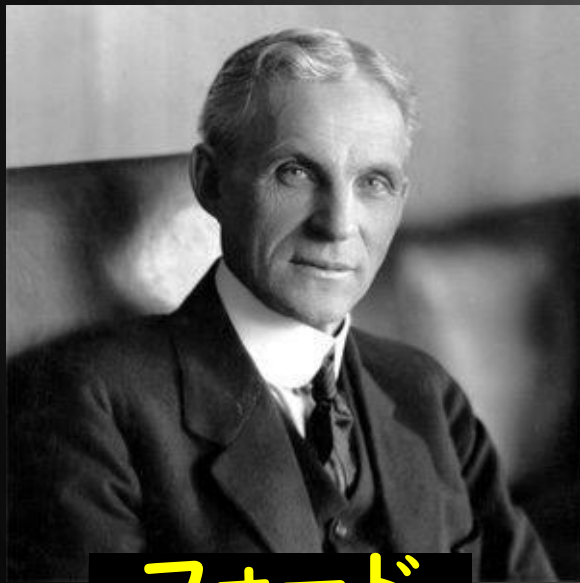
⑤1万6千ドル 掃除にかかたお金

大西洋  
無着陸  
横断飛行

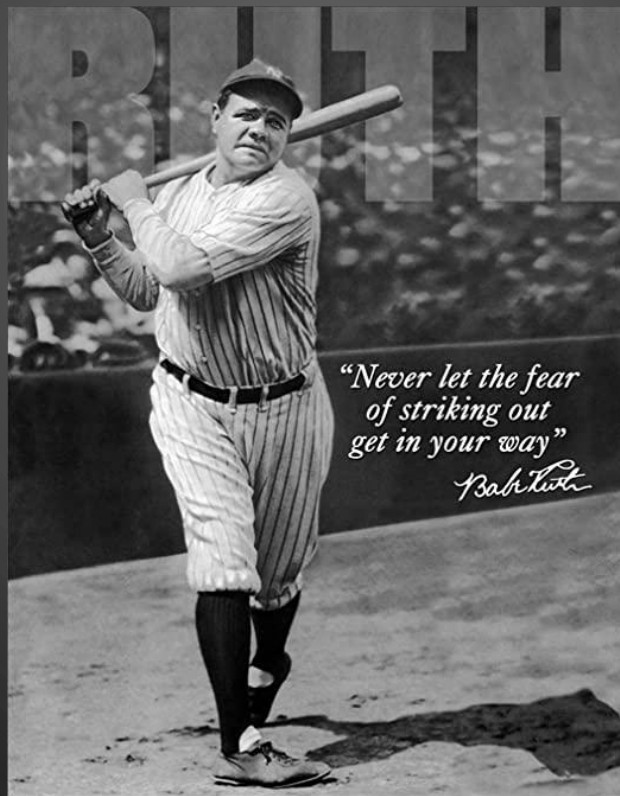


# リンドバーグ





フォード



*"Never let the fear  
of striking out  
get in your way"*

*Babe Ruth*

ベーブルース  
(初代二刀流?)



ウォルト  
=ディズニー



## §36：戦間期の欧米諸国の動向

④債権国アメリカ（孤立主義外交と共和党全盛） …「パクス＝アメリカーナ」 ※女性参政権（1920）

I：共和党全盛時代〈29代： ① → 30代： ② → 31代： ③〉

①独占資本擁護（自由放任主義，保護主義関税）… “ ④ ”

\* ⑤ 社会 → 大衆消費社会の成立（広告&月賦販売） \* ⑥ の出現

→ ~~~~~ ★ 1

②人種排斥主義（＝保守・反変革）

- ⑦ 事件（1920～27）… イタリア移民の冤罪処刑
- ワスプ（WASP）… プロテスタント系アメリカ人のことだったが…
- クー＝クラックス＝克蘭（KKK）の復活・勢力拡大
- ⑧ （1924，国別割当て法）＝ 新移民の制限・アジア移民の全面禁止

II：孤立主義提唱（“平常への復帰” by 大統領〈ハーディング〉）

①ヴェルサイユ条約批准せず，国際連盟への不参加（ ← ~~~~~ ★ 2 ）

②ワシントン会議・ドイツ賠償問題・不戦条約などは主導

\* 中南米独裁者の出現〈親米的：ソモサ・バティスタ，反米的：ペロン・ヴェルガス〉

## ⑧イギリス (ウィンザー朝；1917～現在)

### ①アイルランドの自治・独立

20年：アイルランド自治法再成立（←14年，×シン＝フェイン党）

22年： ⑨ 成立（北部6州＝ ⑩ 地方は除く）

37年： ⑪ 成立（連邦内独立 → 49年：完全独立）… 首相：デ＝ヴァレラ

### ②パクス＝ブリタニカの変化

26年：イギリス帝国会議（→イギリス連邦における本国・自治領の平等化）

31年： ⑫ （→イギリス連邦の正式化・平等性の成文化）…「帝国」から「連邦」へ

### ③ ⑬ の3回の内閣（I = 1924, II = 1929 ~ 31, III = 1931 ~ 35）

24年： ⑭ 党との連合で初の労働党内閣が成立，ソ連の承認（\*イギリス共産党成立）

☆選挙法改正の内容確認！

1918年：第4回…初の女性参政権&男子普通選挙

1928年：第5回…男女普通選挙

## ⑨フランス (対独強硬 → 対独協調)

強硬) ポアンカレ右派内閣…ルール占領 (1923～25) + ⑮ } 外相 ⑯  
協調) エリオ内閣 (左派連合政権)…ソ連承認 (24), ロカルノ条約 (25) } (首相11回・外相10回)

